

「シークレット」セミナー開催後のご要望・ご感想・ご質問への答え

弊社WEBセミナーシークレット（原理原則思考）にご参加いただき、ありがとうございました。

下記のご質問を頂きましたので回答させていただきます。

Q1：利他心と博愛は違うという解釈で良かったでしょうか？

正解です！

博愛は無償の愛として相手を選びません⇒私は100%マザーテレサには成れません。

マラリアやペストに罹患した死にかけた見ず知らずの子供を素手で抱きしめるなんて事は私には出来ません。

Q2:牧平さんと出会ってから、giverになろうと思い行動を続け、どんなひとにでもまずはgiveするようにしています。でもreturnが帰ってこないtakerの人は距離を置くようにしています。(相手に嫌われない程度に)。今までの学びを踏まえるとこのスタンスが正解だと思っているのですが良かったでしょうか？

大正解です・・・お釈迦様でも話を聞いてくれる人が3/10ですからね・・・私なんか1/100程度でも良いと思っています。99%は疲れるだけ、それを理解した上でご縁が有る人には100%気付きを願い話をさせてもらっています⇒自らの精神のトレーニングとやってやっています。

先日も・・・2時間お話をさせて頂き、この若者に何とか気付いてもらえたかも？と思い、次なる予約も頂き次々と・・・10回程度25時間ほど話をさせて頂き・・・全く気付きが無き事が判明して・・・ドドッと疲れてしばらく立ち直れなかった経験をしました。こんな事が1年に数回ありますよ！

本当に今の若者は・・・現代教育の犠牲者で感性微弱でありEQ値がゼロ（IQ値はそれなりに高い）に近い方がたまに見えますね・・・その方の幼子の未来を思うと胸が痛くなります。子は親を選べませんからね（涙）ふー

そして話を聞いてくれても、「基本、馬を水飲み場まで連れて行く事は可能ですが、水を飲むか？飲まないか？は馬次第ですよ！！！！」⇒まさにこれが利他的行動の本質です。

Q3:10月から部署異動となり仕事内容も部下も環境の変化がありました。今は引き継ぎと新しい部署のことを把握する状況で、なかなか忙しい日々です。家庭と仕事と趣味のバランスがくずれ、仕事の割合が多くなってきておりストレスを感じる部分もありますが、頑張っています。

そんな中でも嫁さんは変わらず温かく、子供2歳もパパ、ママ両方好きなので家はとても癒しです。バランスよく生きたいのですが、なかなか難しいですね。メンテナンス不可欠ですね。

定期的な人間関係メンテナンスは不可欠です。いっぱい雑談をして相手の話に共感をしてあげましょう。そして自分の思いも相手に1/3程度の割合で伝えましょう。

Q4：自分の有限な時間・思考を重要なものにフォーカスしたいと考えていますが、子供のことになると重要かどうかの基準がとてぶれます。重要かどうかの基準がぶれる外因はいろいろあると思いますが、できるだけぶれさせないようにするため、何か工夫されていることがあれば教えてください。

お子様の年齢にもよりますが・・・3歳まではEQが育つ最大のチャンスの時です。
世界の童話の読み聞かせなどは1行1行、お子様に自分の言葉で話しかけながら読み進めるのもとても効果があります。私も息子の小さいうちはやっていました。そして子供の好奇心の芽を育てる事もやっていました。そのおかげかプログラムも英語も独学で出来るようになりました。

Q5：人間関係のメンテナンスで、波や振幅のはなしがありましたが、あまり理解できませんでした。原理原則的に、どのようなことが重要なのでしょうか？また参考文献がございましたら、ご紹介いただけないでしょうか？

相手との距離感を適正に保つと云う事です。
相手との心と心の等距離を何時も意識すると云う事です。
禅で言う布施心・・・以下参考サイト
http://rinnou.net/cont_04/rengo/2012-03.html

無理は厳禁、自分が負担にならない範囲で出来る事は確実に存在する訳ですからそれを少しづつやり続ける事が重要であり、その相手との心の距離感が振幅であり、考え方のスピードや重要度の一致、不一致が波長なのかも知れませんね。心からの話し合いや共感力でこの“間”を正しく取る事が重要です・・・何を言っているのか良く解らないと云う方は・・・EQトレーニングをするとよいでしょう。
笑いや涙の感情が起伏する物語や小説に触れると良いかも知れませんね・・・

Q6：アメリカの行き過ぎた資本主義も、中国の（日本もそうですが）社会主義も今回のコロナ禍や、格差社会の解決には不向きでは無いのかなと個人的に感じています。

その通りです。アメリカでは勝ち組の人びとがこのままでは社会の循環が停止し、その影響が勝ち組に重篤な弊害をもたらすという観念から勝ち組の人びとが競って多額の寄付をしています。

Q7：原理原則はよく聞く言葉なのに、これまでのセミナーの中で一番難しく感じました。特に、振幅について捉えにくく、難しく感じました。

簡単ですよ・・・自分が世の中にやった事だけしか自分には返ってこないと云う事です。

Q8：日本民族のDNAは賢く、政治がダメな事が没落の原因だと牧平さんがおっしゃりましたが、近い将来の日本経済のバースト、ハイパーインフレだと思いますが、渋谷栄一さんの言葉で「道徳と経済の一致」や牧平さんのおっしゃる「知足」（私には近い言葉に感じます）のように日本の経済は本当に復活しますでしょうか。もちろん自分も含めてですが、それにしても教養が足りないさ過ぎるではないかと考えます。

経済は循環性を持っていますから相当な年月をかければ復活するとは思いますが・・・日本の今の教育は完全に壊れていますから・・・混乱期直前から混乱期にかけて日本の英知が海外に流出してしまいもう戻らなくなる可能性が一番の心配です。もちろん、今後10年程度で6G～XG、VR～XRになった時に・・・距離が霧散する訳ですから・・・世界での税の取り方も当然変わって来るでしょう。すでにグローバル企業のG A F A Mに対する世界課税なども発生しつつあります。

本当に日本社会は特に遅れていますから明治維新 1853年から2020年までの167年間の変化と同等の変化が今後20年で起きる世の中になります。

特に見落としがちなのは・・・世の中の多くはたった1人、たった数人の新の先駆者が変えて来たと言う歴史的事実です。中国がこれほどの勢いで伸びたのも共産国なのだが真逆の超少数エリート教育の成果です。世界のトップ200校の大学のなかに日本の大学はたったの2校、しかも落ちこぼれ・・・これではダメですね！！！！

Q9：エンゲル係数の部分は足早となっていました、興味がある話だったので掘り下げた話をもっと聞きたいなと思いました。

私のセミナーは実はたった1枚のスライドで2時間話ができる内容となって居ます。2時間をたった1分で話さなければなりません。なぜにこんな事になっているか？？？真理の探究の高くそびえる山は・・・人それぞれ殆どその登り口が違います。その登り口を約140枚程度のスライドで提供しているに過ぎません。

一本の綻びた糸の端っこを提供しているに過ぎないのです。その端を見つけて自分でドンドン、ドンドン真理の山登りを自力で始めて欲しいとの思いです。世の中に出回って居るタダ情報は概ね5割は明確に間違っています。タダ情報は発信者の利益をもたらす目的で発信されて居るからです。

残りの害が無いと思われる情報の中から真に価値ある情報の糸口を見つけて欲しいと思います。それには利他心溢れる経営者の自叙伝なんかはとて役に立ちますよ。とにかく良書を多読する事です。

Q10：波と振幅のお話をもう少し詳しく伺いたいです。特に家族はなるべく早いうちに波がずれているのにこちらから気づいて、歩み寄って行きたいです。また、自分でも勉強して活学したいのですが、何か良い参考文献はございますか？

波と振幅、波動などは私が人生で経験した経験則からの講義ですので・・・私としては明確にこれを研究した研究者を知りません。ご期待にそえなくてすみません。

Q11：原理原則についてもっと深く学びたくてジェームスアレン著の原因と結果の法則を読みました、何かお勧めの書籍があれば教えて頂けないでしょうか？

日本は明治維新からおかしくなったといわれる一方で急激な発展を遂げたのも事実でこれが振幅にあたるのでしょうか？『論語と算盤』や『学問のすすめ』など道徳心や教育の重要性を説いた書籍がでており複雑な思いを感じています。

原理原則は1冊の書籍には馴染みません、宇宙の真理だからです。

自分が読書等でインプットしたモノを如何に社会にアウトプット出来るか！！！！やったか！！！！が重要です。その中から気付きとして得られるものです。

私の場合は読書をして感銘を受けたり啓示をうけると確実に他者にアウトプットする事を欠かしません。

そして感銘を受けた本は3回は最低でも読みこなします。読むたびに深さがさらに深くなる慶びを何時も感じています。すでにセミナーのなかで糸口としてギブ&テイクを紹介しています。

人間と云う生き物は推定30万年生きています。そして私たちの文明と呼べるものはたった200年程度です。人間の本質は200年程度では変化や進化は出来ないのです。近代史を特に学ぶ事がとても大事です。

一番大事な事は・・・学びをどう社会に役立てる具体的行動をしたか！！！！ですね

頭でっかちは嫌われてしまうのが世界中の世の常ですね・・・私も日々反省をしていますよ！

Q12：日本がヤバイことをすごく感じているのですが今の会社にいる状態でどのような事を勉強していけば有利なのか、いろいろな種類の本を読んでいく中で他のことを見つけていけばいいのか悩んでいます。自動車業界がこれからどうなっていくのか。それも気になります。

まずは・・・日本と云う国はリスクだらけの国です。一つのリスクが現実となった時に、自分はどうか・・・家族全員が空腹にならずに雨露しのげる家（空間の確保）が出来るかを・・・一つ一つのリスク毎にイメージし家族と話し合い・・・出来ない事が山ほど見つかりますから、それを一つ一つ解消する為の学びをして行くと云う事が一番良いのではないかと思います。我が家では夫婦で野菜の作り方を学ぶべくベランダ菜園を始めましたよ！！！！

とにかく学者では無いのですから・・・学んだら行動、次ぎに学んだら行動！！！！その繰り返しの度に新たなる気付き（本に書いてない事）が見つかり、それを利他心を発揮して世の中に伝える事が自分の価値を高めてくれると思います。

自動車会社はM a a S C A S E になり稼働率が上がれば何れ衰退をして行くでしょう。社会インフラとなる近未来ですから自動車は120年前の馬車と同じ運命をたどります。詳しくは私のブログにイヤと云うほど書き込んであります。

★ご参加の皆様への御礼

この度は苦しいセミナーにご参加頂きまして、心より御礼申し上げます。

弊社の防災セミナーや今回のシークレットセミナーは、とても苦しい話ですね・・・

真実とは不快・・・の法則と聞かされてもなんとなく避けて通りたくなるご気分でしょう。

日本人は、あらゆる人が「確証バイアス」や「正常性バイアス」に侵されています。残念ながら真実です。

私はなぜにこんな苦しい話を苦しく話すか???

苦しい話を面白おかしく話す事も可能ですが、それでは受講者様に何の効果も発揮しません。

伊賀の忍者養成所!!! 的な発想をしてセミナーやブログを書いています。伊賀の忍者は幼い頃より死ぬ一歩手前の毒を少量づつ飲まされて育ちます。成人になると毒慣れして・・・致命的な毒を敵に盛られても死ぬことは有りません。

想定外の真実と云う不快な話を多数聞く事により、苦悩の末に気付きと云う境地まで行けた時、だれも唯々諾々とその危機を受け入れたいとは思いません、少しなりとも被害を軽減する様に事前努力をするハズです。そして不快な事を事前に多数知る事により・・・万が一その時に・・・その目の前の大不快や困難は想定済みの事実となり、パニックになる事も無く正しい判断と改善行動が即出来ると思います⇒日本と云う劣化国家で生き延びる大きな力に確実になります。

初来店や初のHP訪問者にとって私の話は、“ただ苦しいだけの話”に聞こえる事も百も承知です。

営業的にはあまり賢い方法で無い事も十分理解をしています。殆どの場合、“コイツ変なオヤジ”・・・で終わる事が殆どです。ちまたの多くの有名ハウスメーカーや有名工務店の様にお客様を祭り上げてご気分を最高にして損得で絡めて・・・印・・・を押させる事を私は良しとしません。

私の育った高度成長期ならそれでも被害は無いかも知れませんが・・・急こう配の下り坂で生きなければならない若者はリスクが発災すれば・・・即人生終了・・・となってしまいます。

本当に恐ろしすぎる日本と云う国、8割が悪党と云う国で私たちは生まれてしまったのです。しかも生まれた時期も日本史上2番目に最悪な時期に生まれてしまいました。(最悪1位は1910～1925)年生まれ⇒たった3年と8か月で約1500万人超を殺しまくる事を強要された時代・・・飢餓と無法と焼け野原を生き延びた時代・・・

自らの意志で足るを知り五欲を抑えて真剣に真なる学びを追求し続けないと生き延びる事が難し時代と云う事です。みずから調査し、自ら計算し、自ら思考して・・・気付き・・・を得て欲しいと思います。

今後も貴方の人生の応援団として最善を尽くす所存です。今後とも学びの場にご参加頂けますように心よりご祈念申し上げます。ありがとうございました。牧平

今回は弊社WEBセミナーにご参加いただきまして心より御礼申し上げます。

ご意見・ご質問、誠にありがとうございました。

また来月のWebセミナーで共に学び抜きましょう。

次回は11月13日(土)収納 & メンテナンスセミナーを開催します。

ぜひご参加下さいませ。